

明舞団地マンション再生 アイデアコンペ

応募作品数 41点!

主催：特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所

共催：兵庫県、明舞マンション管理組合ネットワーク

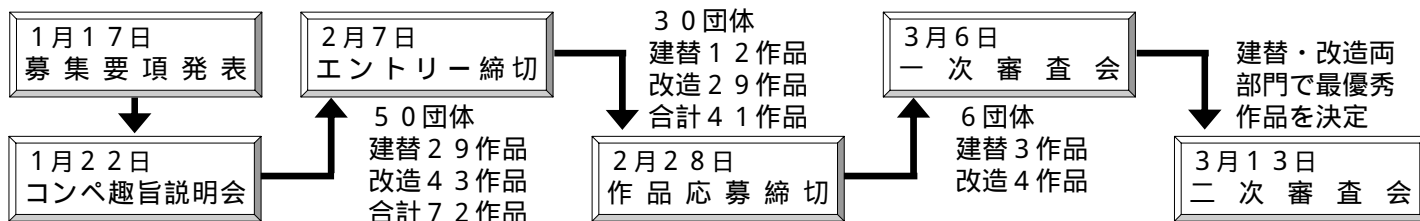
後援：明舞団地連合自治協議会、明舞まちづくり推進協議会、明舞まちづくりサポーター会議

明舞まちづくり広場にて展示しています。

マンションの再生・長寿命化の仕組みを探るために

明舞団地は、高度成長期の急激な人口集中に対処するため開発されたニュータウンですが、住民の高齢化や住宅・店舗などの老朽化が進んできたため、いかに再生を図るかが大きな課題となっています。このコンペでは、県住宅供給公社が分譲した明舞12団地をモデルとして、マンションの再生・長寿化の仕組みを探るために、建替えと改造の2部門でアイデアを募集しました。

選考に至るまで



最優秀作品と優秀作品（エントリー順）

応募団体名（建替部門）	結果	応募団体名（改造部門）	結果
江川直樹+現代計画研究所・大阪	優秀賞	株式会社ミラクルスリーコーポレーション	最優秀賞
千葉大学チーム	最優秀賞	西天満倶楽部	優秀賞
西天満倶楽部	優秀賞	関西学生団地再生研究会	優秀賞
		星田逸郎空間都市研究所	優秀賞

上記7作品は、兵庫県がまちづくりの情報を共有するために実験的に設置しているホームページ「明舞団地のまちづくり 情報発信基地！」(<http://hyogo-jkc.or.jp/support/m/index.htm>)でご覧になれます。

審査員長講評

明舞や千里など初期のニュータウンは40歳を越え、大きな曲がり角を迎えています。募集期間が短かったにもかかわらず、今回のコンペに予想を上回る応募があったのは、この問題への関心の高さを反映するものだと思います。

応募作品はいずれ劣らぬ力作揃いで事務局は嬉しい悲鳴をあげていましたが、住民の評価が高かったのは手法や成果が分かりやすい提案でした。実現の可能性や費用のことを考えると別の案が浮かび上がってくるかもしれませんが、専門家の知恵を生かすために、ここに寄せられたアイデアをいろいろな角度から住民の皆さんと一緒に検討していきたいと思います。

《審査員長》

小森星児

(神戸山手大教授)

《審査員》

小浦久子(阪大助教授)

高田光雄(京大教授)

高田弘志(兵庫県)

当アイデアコンペは、財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団の「住まい・まちづくり活動団体の実践的な取組みに関する調査事業」を特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所が受けて実施しました。